

# 履 歴 書

平成 25 年 5 月 28 日現在



ふりがな むにーず あどりあーの		
氏 名 <b>MUNIZ ADRIANO</b>		
生年月日	昭和 52 年 1 月 12 日生(満 36 歳)	性別 男
ふりがな ふくおかけん いいづかし いぎす きゅうこうだいこくさいこうりゅうかいかん		
現住所 〒820-0053		(080)
福岡県 飯塚市 伊岐須 1-384 九工大国際交流会館 B-301 号		5267-4825
Email: adriano@infonet.cse.kyutech.ac.jp, aalbertmuniz@gmail.com		
ふりがな		電話番号(携帯電
連絡先 〒 (現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入)		同上
同上		
年	月	学歴・職歴
学歴		
平成 10	8	ウエスピ大学 コンピュータサイエンス 入学
平成 15	7	ウエスピ大学 コンピュータサイエンス 卒業
平成 17	4	九州大学 研究生 入学
平成 19	3	九州大学 研究生 修了
平成 19	4	九州工業大学 情報工学府 情報システム専攻 修士 入学
平成 21	3	九州工業大学 情報工学府 情報システム専攻 修士 修了
平成 21	4	九州工業大学 情報工学府 情報システム専攻 博士 入学
平成 26	3	九州工業大学 情報工学府 情報システム専攻 博士 修了見込み
職歴		
平成 11	3	WIZARD 語学学校 英語講師に就任 入社
平成 17	2	日本で留学のため退社
平成 15	8	BRITISH & AMERICAN 英語学校 英語講師に就任 入社
平成 17	2	日本で留学のため退社
以上		

記入上の注意 1. 鉛筆以外の黒又は青の筆記具で記入。 2. 数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

# 自己紹介書

九州工業大学大学院	情報工学府	情報システム専攻
<b>得意な科目又は研究課題</b>		
<p>研究課題「広帯域電力線通信におけるエンド間の TCP 性能の改善手法の提案」</p> <p>電力線通信技術 (PLC) は電力線を介して高速なデータ・音声転送を可能とする技術で、今後 IEEE1901 として普及すると考えられます。しかし、本技術をインターネットと同じように使用するには問題があります。例えば、複数のフローを流している時にクロストラヒックが発生するとスループットの不公平性が生じます。私はこれまでに、上記を解決する手法を提案し、その有効性を示しました。今後、ホームネットワークで通信性能改善のために PLC と無線 LAN の連携伝送手法の提案をする予定です。</p>		
<b>クラブ活動・スポーツ・文化活動等</b>		
<p>アルバイトとして週に一回、福岡国際交流協会の「留学生から学ぶ外国語教室」と言うプログラムで、ポルトガル語を教えて今年で 7 年目になります。私は生徒にポルトガル語を教える際に、難しい表現やことわざ等を分かりやすい言葉を用いて伝えるなど、楽しく分かりやすい授業を心がけてきました。また、九州工業大学の留学生会会長と副会長を経験しました。留学生会では、新留学生向けにオリエンテーションを行って、日本の生活について説明したり、困った時にはサポートをしています。アルバイトや留学生会の経験を通して、様々な人と出会い、コミュニケーション能力を身につけることができました。</p>		
<b>趣味</b>		
<p>趣味は読書、映画鑑賞、サッカーです。ブラジル人なので子供の頃からサッカーをしています。現在、週に一回留学生と日本人の友人と一緒にフットサルをしています。大学主催のリーグ戦で、得点王となったこともあります。ポジションはフォワードなので、ゴールのチャンスがあれば逃しません。</p>		
<b>特技・資格</b>		
<p>TOEIC    835 点    取得年月    2013 年 3 月</p> <p>TRINITY COLLEGE LONDON - English Spoken Test as a Foreign Language (Level 12 passed with merit)    取得年月    2000 年 11 月, 2003 年 11 月</p> <p>日本語能力試験    N2    取得年月    2012 年 7 月</p>		
<b>自覚している性格・自己 PR</b>		
<p>私は目標を定めたら成し遂げるまで諦めない性格です。高校生の頃からの夢であった留学を実現するために挑んだ文部科学省奨学生の試験に、三度失敗しました。しかし、私は諦めず 7 年後に合格することができました。このことから学んだことは、失敗から学び諦めなければいつか必ず成功を手にすることができることです。    また、私は明るい性格で人とコミュニケーションをとるのが好きです。日本でも、色々なことに積極的に関わりたいと思い、大学のサッカークラブに参加しています。また英語に興味のある日本人の学生に、英語を勉強したり文化交流したりする機会を与えたいという思いから、英会話クラブの創立に協力し、様々な人たちと豊かな人間関係を築いてきました。</p>		

## 研究業績

### ■ ジャーナル

- 「投稿中：条件付き採録」 A. Muniz, K. Tsukamoto, M. Tsuru, Y. Oie: “Network supported TCP Rate Control for the Coexistence of Multiple and Different Types of Flows on IP over PLC” , The Institute of Electronics, Information and Communication Engineers (IEICE)

### ■ 国際学会

- A. Muniz, K. Tsukamoto, M. Tsuru, Y. Oie: “Network supported TCP Rate Control for the Coexistence of Multiple Flows in IP over PLC” , International Symposium on Power Line Communications and its Applications (ISPLC), Beijing, China, March, 2012.
- [投稿中] A. Muniz, K. Tsukamoto, K. Kawahara, M. Tsuru, Y. Oie: “Cooperative Transmission Scheme Between PLC and WLAN to Improve TCP Performance” , 2013 Pacific Rim Conference on Communications, Computers and Signal Processing.

### ■ 国内学会

- ムニーズ アドリアーノ, 松岡 晋矢, 塚本 和也, アルトゥンタシュ オヌル, 鶴 正人, 尾家 祐二 ” コグニティブ無線V2V通信における分散チャネル調整手法” 電子情報通信学会2008年IA研究会, pp. 47-66, 2009年1月28-29日, 日本 東京都